

河川の水質検査を行っています

伯耆町では、河川の水質検査を行っています。検査内容は、主要河川が汚染されていないか生活環境課が年2回（表 1）を行い、各種開発による河川への影響を見るため、企画振興課が年6回（表 2）を行っています。現在、伯耆町の河川は良好に保たれているという検査結果が出ています。

PH（水素イオン濃度）...「アルカリ性」「中性」「酸性」を数字で表したものです。PH7が中性、PH7未満は「酸性」、PH7を超えるものは「アルカリ性」で、正常値は6.5～8.5の範囲内とされています。

項目	説明	良	基準	悪
BOD (生物化学的酸素要求量)	水中の有機物が生物のはたらきによって分解されるときに消費される酸素の量で、河川の有機汚濁を表す代表的な指標。	0.0	←→	10.0
SS (浮遊物質)	水中に存在している水に溶けない物質の量。	0.0	←→	100.0
DO (溶存酸素量)	水中に溶けている酸素の量。	7.5以上	←→	2.0
COD (化学的酸素要求量)	有機物による川の汚れを示す指標。	0.0	←→	8.0
T-N (全窒素)	有機物が大量に川に流れ込むと、細菌等の働きにより、窒素化合物を生成し、プランクトンの異常増殖を招きます。	0.0	←→	1.0

表 - 1

河川名	位置	PH	BOD (mg/ℓ)	SS (mg/ℓ)	DO (mg/ℓ)
佐陀川	丸山	7.0	0.6	4.3	8.9
別所川	吉定	7.5	1.5	4.6	9.9
清山川	立岩	7.5	0.8	1.3	12.0
日野川	駅前	7.5	0.8	1.3	12.0
野本川	押口	7.4	1.0	8.0	9.9
大江川	上細見	7.7	0.6	1.8	12.0
尾高井手	上細見	7.7	0.6	4.3	8.9
	岸本	8.0	0.6	4.3	11.5
蚊屋井手	駅前	7.5	0.8	11.7	11.0
	遠藤	7.7	0.8	8.9	11.5
三崎井手	久古	7.4	0.5	5.0	10.1
	口別所	7.6	0.6	8.4	10.1
五千石井手	大寺	7.6	0.6	3.8	10.7
	殿河内	7.8	0.5	3.0	10.6
佐野川	坂長	7.6	0.9	1.7	13.0
	岩屋谷	7.6	1.0	1.9	13.0

表 - 2

採水地点	PH	BOD (mg/ℓ)	SS (mg/ℓ)	DO (mg/ℓ)	COD (mg/ℓ)	T-N (mg/ℓ)
丸山	7.5	1.1	5.7	10.3	2.0	0.4
小林橋	7.3	1.0	4.3	10.2	2.5	0.8
口別所公民館横	7.5	1.1	5.0	10.5	2.3	1.1
岸本原	7.2	1.6	4.3	10.2	2.3	0.8
清水池	7.5	2.4	4.1	10.4		0.5
谷ノ川	7.3	1.6	8.3	10.1	3.1	1.6
前谷川	7.2	0.9	1.2	10.2	1.3	0.7
大江川	7.7	1.2	5.2	8.3	2.3	0.9
末鎌溜池	6.7	0.5	0.5		3.4	0.3
三部水源よもぎヶ谷	6.9	0.9	1.8		4.4	0.8

データは年間の平均値を載せています。

